

令和元年第9回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	令和元年9月26日（木曜日） 午後2時42分から4時55分まで
会議開催の場所	市役所503会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。
非公開理由	なし
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・山川治美・島村由起男・井上三枝・新堀陽子
欠席委員の氏名	なし
説明員の職氏名	教育部長 吉野靖彦・教育部参事 秋馬信之・教育総務課長 荻野毅・学校教育課長 野村弘人・学校教育課副参事 松崎努・生涯学習課長 駒井実・高萩北公民館長 大河原嘉幸
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主幹 菊地誠治
傍聴者数	1人
会議資料の名称	会議次第・教育長報告・議案第32号から第33号・配布資料一覧

議題及び決定事項等

- 議案第32号 日高市学校給食センター整備計画の策定について  
継続審議
- 議案第33号 令和2年度当初教職員人事異動の方針について  
原案どおり可決

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長報告の要旨
  - 校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。
  - その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。
- 3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨
 

【教育長報告関連】

(委員) 議会において、高萩公民館の建設についての一般質問があった中で、高萩小の東側に建設を予定する場合、現在、小学校校庭東側に桜の木があるが、当時在校生の記念植樹であるため、取り扱いをどうしていくのか。

(教育部長) まだ建設位置を定めていないため、影響範囲が不明である。

(委員) 建設に反対するわけではないが、記念植樹であるため、建設に際しての関

係者への情報提供の方法など注意して進める必要があると思われる。

(委員) 議会の一般質問で、通学路の安全確保の件であるが、この間の集中豪雨の際に様々な箇所が冠水した状況などの際に、どのように現地の状況を把握して、通行させないなどの対応システムとしているのか。この間はどのような対応をとったのか。

(教育部参事) 前回の集中豪雨の際には、子どもたちを学校に留め置き、雷が止んでから教職員が通学路の安全確認・確保をしたうえで、子どもたちを下校もしくは保護者の方々に迎えに来てもらうという対応をとった。

(委員) 通学路の安全確認・確保はどの程度までか。大きな通りを確認するのが限界ではないか。

(教育長) 教職員が下校に同行するなどの対応と併せて、保護者の方々に迎えに来てもらうという対応とセットにしたところである。

(委員) 気候については、想定外のことが起こっており、災害時の対応について、ある程度マニュアル化して災害に備えるようお願いする。

(委員) 議会の一般質問で、トイレの洋式化の件であるが、社会的には洋式化が一般的となっているが、洋式化となったため、体幹の筋肉が衰えているというデータがある。成長期の子どもたちであることを考えると全て洋式とするのではなく、例えば4つに1つなどの一定割合は、和式を残すことも考えたほうが良い。また、食生活の多様化などにより、便秘になる子どもたちが多い。便秘の場合、和式の方が排泄しやすいこともある。

(教育長) 家庭の洋式率も高く和式の使用方法が分からない子どもたちも増加している。その中で、生活習慣として、和式を使用したい場合もあるので、和式も残していきたいという答弁としている。

(委員) 議会の一般質問で、学校のインターネット環境の件であるが、国や県から補助金は十分に出ているのか。

(学校教育課副参事) まだ、補助金については、はっきりと示されていない。大きな計画として、高速化の計画が新聞で出たところで、まだ、通知などで示されているものではない。

#### 【教育長報告：資料1 関連】

(委員) 学力・学習状況調査の結果を受けた学力向上に向けた方策で、資料を見ると小中一貫教育を進めるにあたり、現状では各地区の小学校と中学校の目指すところ、軸が一致していない。このようなことでは、小中一貫教育を進めるうえで、小・中学校に一貫性がないのは問題ではないか。

(学校教育課副参事) 承知した。進めるうえで支障のないように修正する。

(委員) 来年度も新規採用管理職が不足するとあるが、再任用管理職を採用するな

どの方策は出ているのか。

(教育長) 現状でも1名採用している。県全体でも1割程度採用している状況である。不足しているため、管理職新規採用にあたり年齢層の引き下げが顕著となってきた。

(委員) 教頭候補者選考の法規問題に誤植があったとのことであるが、その対応として関連問題について全員を正答としたというのは間違っただけであると考える。教頭という立場であれば法規に精通している必要があり、その理解度を図る必要があるのに、誤植のあった法規問題を全て正答にするというのは、教頭として放棄を理解しているかどうかの判断ができないことになる。正答扱いとしたのは間違っているのではないか。

(教育長) 選考としては、上位から何名という手法であり、全員正答とした場合、その問題での点数差は生じないため、選考に影響があったわけではないが、委員ご指摘のとおり資質の判断について、あいまいな部分が生じることとなる。

(委員) この間の集中豪雨の際に、多くの学校で児童生徒を留め置いたとの報告であるが、学校内で対応にばらつきがあったようである。

(教育長) 学年により、留め置く前に一部、保護者に迎えに来てもらうようにメールを流してしまったようである。帰る時間帯が変わってしまったことがあった。

(委員) 第1段階で早く帰れた子は、校内放送が聞こえずに今なら帰れると判断して、自力で帰宅した。第2段階では、集中豪雨のピークの時に教員の判断で返されたようである。

(教育長) 対応に問題があった。校長が不在で徹底できなかった学校があったようである。再度、校長会議などで対応方法など徹底するように厳しく指導する。

#### 議案第32号について

(委員) 整備計画を策定し整備を進めるうえで、市として最優先としたい理念は何か。中身を読むと整備手法として、PFIありきの構成となっている。財政が厳しく一括支払いが出来ないのはわかる。また、PFIで2億円以上削減できるということもわかるが、市として、財政的にその2億円以上を出せないから少しでも予算を削減したいという思いでPFIでの実施としたのか。PFIでの実施により、仮に市内業者が関われないと税金などで還元されない中で、それでもPFIを進めていくのかということを知りたい。地域経済のサイクルなどを考慮せず、補助金などを得るためなど、あくまでも一時的な財政支出の判断だけしかしていないように見える。なるべく地元企業が参入できるような仕組みになっているのか、いないのかと分からないのでは、議論のしようがない。

(教育部長) 現状の内容では、そこまで見えない内容となっている。具体的に整備開始年度や建設場所など定まっているものではなく、整備手法を検討し計画としたものである。

(委員) この内容では、策定について承諾することは出来ない。もう少し内容を精

査して、修正を求める。

(委員2) 改めて検討する時間があるのであれば、その方向でお願いします。

(委員) 給食センターを建設することについて反対するわけではない。例えば、5,000食で計画しているが、将来、児童生徒数が減少することが予測されている中で、施設の供給能力に余剰分が生まれるが、その余剰分を効果的に活用する方策として、余剰施設をレストランとするなど以前の会議から案を出しているが、それらも生かされていないのか。

(教育部長) 以前から案をいただいているので、様々な検討は重ねたところである。

(教育長) 継続審議としたい。修正案を次回以降の会期で諮る。

#### 議案第33号について

(委員) 日高市の課題は何か。

(学校教育課長) 再任用者について定数1名で配分を受けているが、希望者がフルタイムでない方が出始めているので、フルタイムを希望しない方の取り扱いをどうするか。経験人事5年目で異動する予定の教員について、育休明けの際に5年を超える場合、従来は異動となっていたが、猶予を設けることとなったので、異動による活性化が図れない場合がある。

(委員) 日高市独自の方針はあるか。

(学校教育課長) 独自の内容はない。

#### 5) その他

##### (1) 次回定例会の日程等について

○10月定例会：10月24日（木曜日）午後2時00分から 委員了承

○11月定例会：11月22日（金曜日）午後1時40分から 委員了承

##### (2) その他連絡事項

令和元年度入間地区教育委員会連合会全体研修会

10月29日（火曜日）【飯能市：ヘリテイジ飯能】

令和元年度入間地区教育委員会連合会視察研修

11月14日（木曜日）【東京都：全生園国立ハンセン病資料館（予定）ほか】

各地区体育祭

武蔵台地区 9月29日（日曜日）

高萩・高萩北地区 10月6日（日曜日）

高麗・高麗川・高麗川南地区 10月13日（日曜日）

各公民館文化祭

高萩北・武蔵台公民館 10月19・20日（土・日曜日）

高麗川公民館 10月26・27日（土・日曜日）

高麗・高麗川南公民館 11月2・3日（土・日曜日）

高萩公民館 11月3・4日（日・月曜日）